



ソーシャルワーカーのための

アルコール依存症回復支援基礎講座



SINCE 2016

第22回

オンライン演習
8・23(日)

START

10:00

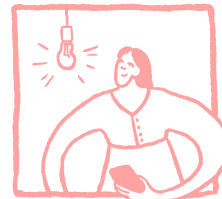
CLOSE

16:00



みえる（早期発見）・つながる（早期支援）・つなげる（連携）

ZOOM によるオンライン開催



本研修では依存症に共通する基礎的な知識を提供し、多様な領域で活動する私たちソーシャルワーカーが、依存症による生活障害がみえる＜早期発見＞、苦しんでいる人や家族等につなげる＜早期支援＞、回復の支援につなげる＜連携＞の具体的な方法を身につけることで、ソーシャルワーカーとしての支援力の向上を目指します。

事前の視聴課題

（動画講義）

- ①すべてのソーシャルワーカーに依存症支援力を
アルコール健康障害対策基本法とソーシャルワーク
稗田里香（東京通信大学）
- ②アルコール依存症の正体を知る：医学的理解と治療
和気浩三（新生会病院院長）
- ③なぜソーシャルワークが必要か：アルコール関連問題と
ソーシャルワーク（早期介入の重要性）
佐原まち子（WITH医療福祉実践研究所代表理事）
- ④飲酒問題の歴史と自助グループの歴史
岡崎直人（立川マック 代表理事※撮影時 日本福祉教育専門学校）
- ⑤ソーシャルワーカーが行う連携と社会資源
小仲宏典（藤井クリニック※撮影時 新生会病院）
- ⑥回復のキーパーソンを支援する：家族の理解と相談支援
山本由紀（国際医療福祉大学/遠藤嗜癪問題相談室主宰）

オンライン演習 @ZOOM

8/23(日) 10:00-16:00

- ①多様な福祉現場にみるアルコール関連問題
オムニバス演習（各領域からの話題提供）
- ②現場で見えるアルコール関連問題
支援者同士の分かち合い
- ③回復者と出会う
「語り」で回復する依存症体験談と分かち合い

総司会：板倉康広
（首都医校/家族相談ドラセナ）

みえる！
つながる！
つなげる！



主催・お問い合わせ

一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

後援 日本ソーシャルワーカー連盟（特定非営利法人日本ソーシャルワーカー協会、公益社団法人日本社会福祉士会、公益社団法人日本精神保健福祉士協会、公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会）、特定非営利活動法人日本スクールソーシャルワーク協会、日本学校ソーシャルワーク学会

ソーシャルワーカーのための アルコール依存症回復支援基礎講座

申し込み

一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会のホームページ
(<http://www.j-asw.jp/>) から申込専用ページに移動してお手続きください。
本講座の詳細は、申込専用ページにてご確認ください。

申し込み期間

2026年6月1日（月）9：00 — 定員に達するまで

事前動画視聴

2026年7月23日（木）0：00 — 2026年8月22日（土）23：59

参加費用

7000円

定員

60名



本講座の修了条件は「**事前動画視聴**」+「**8/23演習参加**」です。

事前動画の配信と8/23演習は、日本福祉大学の協力によりすべて**オンライン**で実施します。

- 一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会
- 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会
- 公益社団法人 日本社会福祉士会
- 公益社団法人 日本日本精神保健福祉士協会
- 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会
- 特定非営利法人 日本スクールソーシャルワーク協会
- 日本学校ソーシャルワーク学会

申込にあたり、上記いずれかに所属している方を優先します。

— アルコール依存症回復支援基礎講座は ポイント・単位の認定が可能です —

- 日本医療ソーシャルワーカー協会の認定医療ソーシャルワーカー認定ポイント（15ポイント）
- 認定社会福祉士研修認証（地域社会・多文化分野 対象者別科目 分野共通 1単位）

告知

11/1(日) フォローアップ研修やります！

本講座の受講者（過去分を含む）を対象に、講義と演習を通じたより実践的な支援を学びます。参加無料、オンラインで開催予定です。

①「動機づけ面接を学ぶ」

講師：齋藤健輔（social workers office そわか）

②「家族を理解する眼 -家族システム論とアセスメントの活用-」

講師：山本由紀（国際医療福祉大学/遠藤嗜癪問題相談室主宰）

③事例検討（演習）

「家族の機能を支援する-アセスメントと支援の切り口を考える-」



2026年9月頃から応募開始予定！詳細は日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会ホームページなどでご確認ください。